



## 2022年度 小山地区 市政懇談会

### 次 第

[日時] 2022年11月4日（金） 18：30～20：00

[場所] 小山市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長  
小山連合町内会

大貫 一夫  
森田 哲

#### ○ 連合会長の挨拶

小山連合町内会 会長 安達 廣美

#### ○ 市長の挨拶

町田市長 石阪 丈一

#### ○ 職員の紹介

#### ○ 市政懇談会について

#### 第1部 地域の議題に関する意見交換

##### 1 交通インフラ整備

【道路部】

##### 2 風水害時の対応

【防災安全部】

##### 3 災害時の避難

【防災安全部】 【都市づくり部】

#### 第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

#### ○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 小山連合町内会 田中 卓

2022年度 小山地区 市政懇談会  
議事録(要旨)

[日 時] 2022年11月4日(金) 18:30～20:00

[場 所] 小山市民センター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

防災安全部長 水越 祐介

道路部長 萩野 功一

都市づくり部都市整備担当部長 平本 一徳

市民部市民協働推進担当部長 大貫 一夫

小山連合町内会長 ほか16名

事務局 市民部市民協働推進課 5名

市民部小山市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長

小山連合町内会

- 小山地区連合会長の挨拶
- 市長の挨拶
- 職員の紹介
- 市政懇談会について

## 第1部 地域の議題に関する意見交換

### 1 交通インフラ整備

#### (1)多摩境通りの車線見直し

多摩境通りの国道16号方面の車線は直進1車線だが、スシローのある交差点から多摩境東入口交差点の間のみが直線2車線となっています。そのため、直進1車線となる多摩境駅前交差点の直前で強引に左車線に割り込む車両が多く、接触事故の危険が大きい。また、多摩境駅前交差点は、直進と左折が混在する構造のため、左折車両が横断歩行者を待つ間に直進車両の進行が阻まれる状態となっています。

上記の変則2車線間を1車線に変更し、多摩境通りの直進車線を全て1車線に、多摩境駅前交差点の左折車両対策を早急に要望します。

#### (2)送迎車両等のアクセス改善

欧米のような「キスアンドライド」方式の採用が安全性、利便性の向上を図る上で有効ですが、多摩境駅ではそのことが全く考慮されていません。多

摩境東入口交差点から多摩境駅入口までの間に「キスアンドライド」方式及び「バスアンドライド」方式に対応する自家用車や従業員送迎バス等の乗降者用の待機スペースを備えた「一時停車場所」を設けて頂きたい。

令和5年末迄には、5階建ての京王電鉄様の複合ビルも竣工し、交通量も増えると思われまます。早急なる対策を要望します。

### (3)駐輪場設置計画

多摩境モニュメント広場のゼロワン及びアパ側への駐輪場設置計画(272台)について、駐輪場の必要性は理解できるが、当広場は通学者の通路及びマンション居住者の災害時の避難通路となっているので、自転車との混在で接触事故等の危険性が高くなると考えられます。また、設置した場合の維持管理・整備はどのように考えられているのか、更なる話し合いを要望します。

### (4)多摩境通りの無電柱化

多摩境通り周辺環境は、この20年で様変わりし、多摩境駅東側の「コストコ渋滞」のみならず、西側も住宅・マンション新築により渋滞が頻発しています。今後も鎌水の大型スーパー・倉庫や京王ビル新設、南大沢や相模原地区の変貌も含めて、多摩境通りはより一層の車両渋滞が予想されます。元々多摩西部地区開発計画には無電柱化がありましたが、残念ながら計画は修正されました。

渋滞解消のみならず、災害時の避難路や緊急車通行路確保、自転車事故撲滅の観点からも、多摩境通りの無電柱化により道路幅拡張計画の再考を要望します。

## 【回答】

### 道路部長

(1) 多摩境通りの車線見直しについてお答えいたします。

多摩境通りのスシローのある交差点から多摩境駅東入口交差点までの区間は、2009年度に、渋滞対策のため車線数を1車線から2車線に変更する工事を実施しました。町田市として、この渋滞対策は効果が出ていると考えております。

現在、多摩境駅前交差点手前の国道16号方面は、直進左折レーン及び右折レーンの2車線となっております。右折レーンをなくすことは交通処理上できませんが、直進車両を円滑に通行させるため、センターラインを北側にずらすことや、直進左折レーンと右折レーンの間にある約70cmの車線空間を利用する等して、直進左折レーンを広げることが可能か、南大沢警察署と調整してまいります。

(2) 送迎車両等のアクセス改善についてお答えいたします。

多摩境東入口交差点から多摩境駅入口までの間は駐車禁止がされており、一時停車場所を設けると、禁止している駐車を誘発することとなるため、設置できないと警視庁から伺っております。駐車禁止の交通規制は実施されておりませんので、交通ルールを守ってご利用いただきたいと思いますと考えております。

(3) 駐輪場設置計画についてお答えします。

多摩境駅の駐輪場は、駅をはさんで南側に589台、北側に683台分ありますが、指定場所に停められない一時利用の自転車が通路にあふれるなど、駐輪需要は増加傾向にあります。

そのため、新たな駐輪場を、モニュメント広場内に設置することを計画し、今年の7月に隣接自治会に説明をさせて頂きましたが、自転車が広場に入り危険である事、人の出入りが増えてごみが増える等の心配の声を頂き、町田市としましても、駐輪場設置箇所の再検討を行うこととしました。

現在は、駅北側駐輪場の拡張及び地上部ロータリー脇への設置について、検討を進めているところであり、概要がまとまりましたら、改めて隣接自治会等に説明の機会を設けさせていただきます。

なお、町田市内の公営駐輪場につきましては、町田市と公益財団法人自転車駐車場整備センターとの間で締結した協定により、同センターが整備及び管理運営を行っております。

(4) 多摩境通りの無電柱化についてお答えします。

多摩境通りは、2020年3月に策定した「町田市無電柱化推進計画」において、2020年度から2025年度までの6年間で優先的に無電柱化に取り組む「無電柱化優先整備路線」に位置づけておりません。

その為、多摩境通りの無電柱化については、現状におきましては未定となっております。

次期無電柱化推進計画の見直しの際には、多摩境通りについて、防災、安全・快適及び景観等の観点から、無電柱化優先整備路線としての位置付けを検討してまいります。

なお、渋滞緩和、災害時の避難路や緊急車両通行路確保、自転車事故撲滅については、引き続き、交通管理者である南大沢警察署と連携を図ってまいります。

## 《質疑》

### (司会) 田端町内会

一件お聞きしたいのですが、最初の図を見せていただけますか。先ほどのご説明では16号線ということ、もしかすると南大沢から16号の方に向

かうことをおっしゃっていませんでしたか。ここで16号というのは、コストコの右側の方から16号にずっといくことを言っています。一番危険性があると言っているのは、この東口交差点のところから右折して入る車です。直進になったらまたすぐに右折レーンの矢印があるので、「直進に戻らなくちゃ」と言って、左に入ってくる車があるから危険ですと言うのが我々の主張です。

## 道路部長

先ほど説明で言ったのは16号方面ということで、こちら側の車線を説明するのに16号方面になりますという意味で使いました。

今のご趣旨は、こちらが直進二車線あって、そのままセンター寄りの車線を真っすぐ進むと、すぐに右折車線になってしまう。そのため、直進右折レーンへどんどん割り込んできてしまうという趣旨だと思います。それは理解しておりますが、右折レーンについては、幹線道路への右折車が多く、滞留長をある程度長くとり、交通を円滑にするという意味では重要なものだと思います。ここに入ってくる車をどのように処理するかは、結構難しい話です。譲り合って入っていただくしか本来ありませんが、今できる解決策としては、横断歩行者によって左折車が例えば2台くらい並んでしまうと、直進車は今の車線幅だと抜けられません。直進右折レーンの幅を広げると、今飲食店側の道路は1.5mくらい余裕があり、右折レーンと直左レーンの間が70cmくらい白線を膨らませています。直左レーンを広げて、直進車をスムーズに流すことで、車の流れが良くなりある程度余裕を持って割りこめることができるのではないかと考えているところです。

## (司会) 田端町内会

わかりました。南大沢警察署と検討していただけるということによろしいですか。

## 道路部長

これからになりますが、警察に町田市として考えていることをお話していきます。交通規制については、交通管理者、警察の権限になっています。道路にはそれぞれ役割があって、構造物などについては町田市の権限でできますが、交通規制や横断歩道などは警察の権限になりますので、我々から警察に対して、地元の声も踏まえて投げ掛けをしていくことを考えています。

## (司会) 田端町内会

特にこの縦の通りは、近々ではありませんが、橋を使って相模原の方に抜

ける車が多分増えてくると思うので、その辺も配慮していただきたいです。

### 小山町御嶽堂町内会

歩行者の邪魔をして左折できない車があると言うところで、あの交差点自体をスクランブル式に変えたらどうでしょうか。その辺を提案したいなと思います。

### 道路部長

スクランブルにすると、歩行者の安全性は高まりますが、少し課題があります。車両が全部一斉に止まりますので、その間交通の流れが滞るという課題があります。スクランブルにすると歩行者の横断距離も長くなります。また、歩行者信号が青になっている間、車側の信号が赤になっているので、車側の赤信号の時間がこれまでよりも長くなるという懸念があります。今いただいた意見については、南大沢警察にも併せて確認はしてみますが、この様な懸念があります。

### 町田市長

今の件ですが、実は橋本駅前から町田方面に来る際に通る交差点がスクランブル交差点です。神奈川県は実はあちこちにスクランブル交差点があります。昔勤めていた横浜市役所の前にスタジアムがありますが、あそこの交差点もスクランブルです。

神奈川県警の方針としては、スクランブルをかなり採用しますが、警視庁、東京の場合は、交通量が多く今道路部長が言ったように交通の捌きに支障が出てしまうので、実態としてあまりスクランブルがありません。東京三多摩でもあまりスクランブル交差点がありません。それは多分、交通量の差があり、早く捌きたいという意思が働いているのだと思います。特に相模原市に近い人たちは何で警視庁はできないのだろうと思っていらっしゃると思いますが、実態として、神奈川県警は比較的多くスクランブル交差点を設置している状況です。

### ゼロワンシティ・ウエスタ自治会

駐輪場の設置計画の件で、議題を出させていただきました。今度新しく100台近く増設を計画されていることですが、説明会の時に一緒にお伝えしたことは、駐輪場ができるのは便利な部分でもありますが、周辺の道路についてお伝えしますと、私は小学校、中学校で、学校の役員をしていた時に子供たちがあの登校する道路に関するところで、自転車も一緒に町田街道、側道を通ることがすごく多いです。駐輪場増設するにあたって、その自転車自体の走行がすごく増えるという懸念があって、地域の方たちが登校時間に見

守りをしてくださっていますが、お子さんが広がっていたり、傘をさしていたりして自転車が通れないという苦情が地域の方から来ることがものすごく多いです。駐輪の整備と一緒にあの自転車の道路整備を一緒にやっていただかないと、子どもの安全を考えると小山地域は小学生とか学生がすごく多い地域でもあるので、そこはセットでお願いしたいと思っています。

## 道路部長

駐輪場整備と自転車走行空間の整備をできればセットでお願いしたいということだと思います。自転車走行空間を作るためには、一定の幅が必要になってきます。もう一点は、根本的なことを申しますと、自転車は歩道を走るのでなく車道を走ることが大前提です。これは交通規制法で決まっております。自転車で歩道を走っているのは、ご高齢の方と小学生以下のお子様だけになっています。本来自転車は、車道を走らなければなりません。ただ、実態としては歩道を走っている方は多々いらっしゃるかと思います。

自転車の走行レーンは、町田市でも少しずつ今整備を進めているところです。ただ、まだまだ整備が追いついていなくて、ある程度幅員があって交通量があるところや、都市計画道路等が対象であり、その様なところに自転車レーンの整備計画を立てているところではありますが、多摩境通りがかなり混雑している中で、どのように整備をしていくかということは白紙の状態です。今後自転車レーンの設置が可能か考えていきたいと思っています。その前に実際に自転車があふれている状態であるため、既存の駐輪場を少し拡張する感じで、駐輪台数を増やしていきたいと考えております。

## 田端町内会

無電柱化の件で、2020年から25年の6ヶ年推進計画の優先場所には、多摩境通りが入っていないと言うお話でしたけれども、具体的に市内ではどこが優先になっているのか教えていただきたいです。なぜかと言いますと、日本は欧米で当たり前の無電柱化が非常に遅れた国です。都知事が無電柱化をお話になって、だいぶ無電柱化の話が出てきましたが、やっぱり災害時のためにも、またアジアでも当たり前の時代になっていますので、是非積極的な計画を推進していただきたいと思ひまして、参考に市内の話を教えていただきたいと思ひます。

## 道路部長

無電柱化ですが、市内の整備状況は恐らく10%にも届かないぐらいの無電柱化率で、現在無電柱化を進めているのは、新しく作っている都市計画道路です。10年ほど前から少なくとも新たに作る都市計画道路は、無電柱化を進めているところがございます。現在進めている具体的な工事例を申しま

すと、本町田の町田消防署の本署があるところ、本町田小学校の向かい付近の既存の道路に対して、歩道改良しながら無電柱化の工事をしております。あと近々で予定しているのは、町田駅の前町田中央通り、109から東側へ行く6mくらいの道路ですが、中心市街地ということもあり電柱が目立つため、無電柱化の工事を行います。併せて文学館通りも、今後無電柱化を計画しています。

今は昔と違って2.5mの幅で無電柱化が可能になってきておりますので、できるところについては優先度をつけながら進めている状態でございます。

## 2 風水害時の対応

### (1) 小山市民センターの緊急避難施設の体制作り

2019年9月に、町田市において風水害時に開設する避難施設の見直しが行われた際、小山市民センターは、0.5m以上の浸水が想定されるため、臨時避難施設の指定を解除されております。しかし、神奈川県・東京都において氾濫防止対策がとられてはいるものの、台風シーズンや昨今の豪雨時は、小山・小山ヶ丘地区の境川河川沿いの会員にとって、境川の水位が上昇する都度恐怖心を抱えているのが現状です。

氾濫時の避難指定場所である小山中央小学校・小山中学校は高台にあり、高齢者が避難するには現実的に無理であり、最悪の場合は自宅2階への避難を余儀なくされます。

そのためには、町田市の裁量において、「小山市民センター2階」を緊急避難施設としての体制を是非とって頂きたいと要望します。

### (2) 小山市民センターの地下水没防止対策

小山市民センターは、市民にとっては命を守り、情報の司令塔となる重要な基地であります。その為には、境川氾濫時には小山市民センター地下駐車場入口に流入防止板等の対策を要望します。

## 【回答】

### 防災安全部長

(1) ご意見にありますとおり、東京都が2018年度に浸水予想区域図を「想定し得る最大規模の降雨」に見直しを行ったことに伴い、小山市民センターについては、0.5m以上の浸水が想定されており、0.5m以上の浸水が発生した場合には避難者の安全を確保できないことから、臨時避難施設の指定を解除いたしました。

小山市民センター2階を緊急の避難施設にというご要望につきましては、臨時避難施設としての利用はできませんが、高齢者の方の避難など、どのよ



うなことが考えられるか、地域の方々と検討を進めさせていただきたいと考えております。

(2) ご要望の内容については、災害時における市民の安全及び行政機能の維持に関し必要なことがあれば、担当部署と協議し、対応を考えてまいります。

## 《質疑》

### 小山町御嶽堂町内会

小山市民センターの件ですが、堺市民センターありますよね。洪水ハザードマップを見ると、堺市民センターはここ小山市民センターと同じぐらいの浸水が予想されていますが、あそこは避難施設が解除されていません。その理由を教えてくださいたいです。

### 防災安全部長

堺市民センターにつきましては実は逆でして、今回のこの東京都の2018年度の想定が変わるにあたりまして、浸水区域の表示がありますが、その間隔が細かくなっています。これまでは非常に大きな範囲で「ここはこのくらい水が来ます」と表示をしていたところ、それが細かくなったことによってこれまで堺市民センターは避難所にできないといわれていましたが、細かく見てみたらここは大丈夫だということになり、逆にこれまで指定をされていなかったところが指定できたということでございます。残念ながら小山市民センターにつきましては、メッシュが細かくなっても、浸水してしまうという状況のため、外さざるを得ませんでした。それが理由です。

### (司会) 田端町内会

今後検討というのは、我々町内会などはどのように関わり合ったらよろしいでしょうか。

### 防災安全部長

昨年度の回答では難しいという答えでしたが、水については本当にあっという間に増えてくるのが現実です。これから皆様にお声をかけていきますので、主体的に関わっていただいても忌憚ないご意見をいただきながら、我々としては運用上の話になってまいりますので、それについてどのような約束事をするのか、町内会の方を含めご高齢の方を支援できる方たちからどの程度のご協力をいただけるのかなどを含めて、手を携えて検討していきたいと考えております。

## (司会) 田端町内会

我々の懸案事項でもありますのでよろしくお願いいたします。

### 3 災害時の避難

#### (1)大型店舗への協力要請

災害時の避難場所は指定されていますが、収容人数、車両駐車台数には制限があります。そこで、小山・小山ヶ地区にある大型店舗(カインズ・コストコ・ミスターマックス等)を災害時に利用できるよう、町田市より協力依頼要請されることを要望します。

#### (2)小山内裏公園多摩境駅側に公園用大規模駐車場を設置

設置される事により、以下のメリットが期待できますので、強く要望します。

- ①使いやすい公園となり、今以上に市民の健康維持・憩いの場として利用される。
- ②大規模災害時、車や近隣住民の一時避難所として使用できる。
- ③大規模災害時、自衛隊・消防隊の集結場所として使用できる。

## 【回答】

### 防災安全部長

(1) 今回のご質問につきましては、避難施設の収容人数と避難場所への車両駐車台数についてご質問いただいていると認識しております。

まず、大型店舗への協力要請についてですが、ミスターマックスとは2009年、駐車場の一部を一時的な避難場所として利用できるという協定を締結しており、私立学校では、サレジオ工業高等専門学校と協定を締結しております。今後、カインズやコストコにも災害時の利用について協力を依頼してまいります。

現在、避難施設の収容可能人数につきましては、避難施設になっている学校の空き教室を可能な限り開放する等、避難スペースを拡充しております。

また、既に指定されている「避難施設」の校庭への避難についても検討を始めたところです。本年度は新たに、屋外型簡易避難用テントを町田市全体で960張配備する予定でございます。これにより、市立小中学校の校庭についても、しっかりと活用できるよう体制を作ってまいります。

なお、避難所への車両駐車についてですが、地震災害時におきましては東京都震災対策条例において、車両による避難が禁止されております。

### 都市づくり部都市整備担当部長

(2) 使いやすい公園につきましては、小山内裏公園の管理者である東京

都へ伝え、引き続き、地域の皆さまの声を聴きながら、東京都と連携した公園づくりを推進してまいります。

また、当該公園は、大部分が傾斜地にあり、多くの人や物資が集められる平場が少ないため、大規模災害時の一時避難場所や自衛隊・消防隊の集結場所に適していないと考えております。

市民の皆様には、事前に町内会・自治会の班など自主防災組織や近隣の家同士で近所の公園や広場などを一時集合場所として決めておき、発災時には、車での避難は行わず、一時集合場所に徒歩で避難し安否確認などを行った後、ご家庭や町内会・自治会で決めておいた避難施設等に避難していただくようお願いいたします。

## 《質疑》

### 中村町内会

実は明日私ども8町内会の役員が集まって、避難施設開設訓練を行う予定になっております。我々町内会の役員の中で、特にあの境川の増水で過去に避難所の開設について真剣に相談しました。まず、先ほどもご説明されていましたが、歩いて避難所まで行くとなりますと、特に私の中村町内会ではその境川に隣接している民家で一人住まいの高齢者が多くおまして、そういう人たちをどうやって避難させるかいろいろ検討しました。唯一小山中学校あるいはその隣の光明寺さんの敷地がありますが、そういったところまで歩いて行くことを原則とされると、防災委員のメンバーも人数が限られていることもありまして全員を避難させることが非常に困難です。その避難させる手段としてのお願いになりますが、例えばリアカーと言いましょうか車まではできないにしても現役の防災委員とか、若い人たちが引っ張って、高齢者は何人かそこに乗せ上っていくということを考えています。希望としては、市からそういう資機材の提供をお願いしたいと思っています。荷車がいいのかどうかという問題もありますが、それよりも風水害の場合はあらかじめ予測をすることができるので、早め早めの市からの避難情報を何らかの形で伝えていただくことも必要だと思っております。その辺についてご検討をお願いしたいと思っています。

### 防災安全部長

高齢者の方をはじめとした避難困難者の支援ということでは、2026年度を目途にしておりますが、現在個別避難計画が必要な方については、それをしっかり計画をしていこうとして進めています。例えば風水があった時、その人は今どういう生活をしていて、どこに誰が避難をさせるのかという個別の計画を福祉部門が中心となって作業を進めております。それに該当する方は市で13,000人いらっしゃいますが、その計画に則って行動していた

できれば一番いいと思います。

その他では、先ほどおっしゃっていましたが、早め早めの行動がまず大事で、我々としても当然避難をし、実際にしていただく方になるべく安全な状態で避難をしていただけるように、明るい時間帯に避難所を開けるようにしています。また、なるべく早く情報提供するという事で、市長を中心とした災害対策本部会議を開いて決定をしています。それでも当然、雨は刻々とひどくなっているような状況の中での話ですので、市からの情報を待っていると、なかなか厳しいということであれば、我々から発する情報を待たずして動くということももしかしたら必要なのかもしれない。そういうことであれば、一旦車で避難場所にお送りして、また車で戻るとすることも考えられます。

もう一つの、ギリギリの手段ということでお考えだと思いますが、荷車に乗って避難させるということもありました。この場でわかりましたということにはなりません、果たして荷車が本当に安全なのかどうかという懸念もおっしゃっていましたが、まさにその通りで、坂道で力尽きて手を放してしまったら転がってってしまうなど様々な懸念がありますので、我々としてもどういう手段があるのか、あるいは支援として提供できるのかということも含めて、持ち帰りたと思っています。ただ、いずれにいたしましても、我々としてもなるべく早く情報を出していけるように一生懸命努めてまいります。皆さんとしても場合によっては市からの情報を待たずの行動も是非お考えいただきたいなと考えております。

#### (司会) 田端町内会

大型店舗の件ですが、先日オープンした遣水のヤオコーが入る大型店舗は八王子市と提携されたと聞いています。先ほどお答えになりましたカインズとかコストコについてもよろしく願いいたします。

## 第2部 市政全般に関する意見交換

### 市長からの市政報告

先ほどの小山小学校を避難所にできないかという話ですが、避難をするというのは、実は避難を用意する側は、避難が何日も続いた場合のことを考えると毛布や水や食料などいろんなものをそこに来る人数に合わせて備蓄をしなければなりません。避難所にする、あるいは今のお話の一時的な避難場所としても何もないというのは来られた方が困ってしまいます。そのため、簡単に避難所の指定ができません。そこで先ほど防災安全部長から話しましたように避難するのが大変な方については、一人ひとりどうするかを決めていきます。足が悪くて自分で歩けないという方がいらっしゃれば、町内会・自

治会を通じてどこへどう避難するか、それを実際に誰が行うのかということも含めて、一人ひとりの計画を作ろうとしています。時間がかかります、と先ほど説明したのはそういう理由があるからです。例えば、大型店も場所だけあればいいという場合と、場所があっても毛布や水や食料がなければ機能しないという場合があります。大型店でやる場合は、備蓄品のストックする場所を確保して協定を結ぶことをやらないと成立しません。そこも含めて大型店とは話し合いをしていくことになります。

それでは子どもの関係です。病児保育施設を作りました。小山地域には数がありませんが、忠生に一つ、原町田に一つ、そして3ヶ所目が南町田の駅前の一つ今年の4月にできました。それぞれ八王子市相模原市と協定を結んでいて、原町田の病児保育施設には相模原市民も使える、あるいは逆に相模原の病児保育施設を町田市民も使えます。今は八王子市・相模原市と町田市で協定作りをしていて、八王子市・相模原市内の病後児保育施設を町田市民、例えば小山町、小山ヶ丘の人達が使えるという相互協力協定を今進めています。まだ締結していませんが、近いうちに締結できると思います。

児童相談所です。児童相談所は、子どもの非行と虐待の二つが主な仕事としています。今町田市は東京都立八王子児童相談所が業務を行っています。私どもとしては、相原方面が近いかもしれませんが、小山から東の地域はかなり遠くなります。もちろん南町田は非常に遠いです。何とか町田市に新しく児童相談所を作ってくださいと東京都にお願いしています。東京都の予算編成も11月か12月くらいには終わるので、年内には何かしら回答が来ると思っています。

次に、小山田に児童館が来年の7月に開館する予定です。

高齢者の特別養護老人ホームの入所については、申し込みから一年以内に入っている人は2009年度の統計だと45%です。去年の統計だと86%の人が申し込みから一年未満で入所している状況です。町田市に住んでいると当たり前かと思われるかもしれませんが、東京23区ではこういうことはありません。東京23区の場合は、施設があるのが北関東になります、23区内の施設に入所することは難しいです。介護難民とも言われています。町田の場合は、市内にたくさん建設していますので、市内の特別養護老人ホームに入ることができます。この辺りだと美郷や花美郷といった所に入れますが、東京の場合八王子以東の市、立川や国分寺、三鷹、武蔵野の人たちはみんな青梅とかあきる野とかでない入所の選択肢がありません。そういうことで、実は町田市のような市はあまりありません。青梅市のように都内から人が入ってくる場所は市内に入れますけど、それ以外の市は23区のように北関東、茨城、栃木、群馬の施設に行くケースが多いです。

スポーツ公園です。小山上沼スポーツ広場は、来年の4月スタートということで今工事が進んでおります。もちろんあの一番下の水が貯まる場所は使

えませんが、それより上は全部使えます。

国際工芸美術館は、2026年の4月開館を目標に実施設計をしている最中です。目新しいことは、芹ヶ谷公園の中にエレベーターを作ることになりまして、これから設計者を選定する手続きに入ります。25年度に、芹ヶ谷公園の中にシーソーのような水が流れる彫刻がありますが、その近くへ上のフロア、中心市街地の高さから下へ降りるエレベーターを作ることについて、今計画しております。

熱回収施設です。今年の1月から稼働を始めました。稼働を始めてすぐ火事になりました。火事の原因は、リチウムイオン電池という電池とみられています。あれは衝撃が加わると火が出ます。そのまま普通のゴミと一緒に捨てて巻き込まれると、まず収集車両が火事になります。それは町田だけではなく、他の市でも起きていました。収集車だけではなく、清掃工場でも火事が起きました。燃えるだけならまだしも、燃えた炎でクレーンの電子機器部分が壊れました。そこに半導体の調節するコントローラーがありましたが、それが動かなくなり部品を作ったところに頼んでみたら、半導体が来なくて部品はありませんと言われてました。7月までずっと部品が来るのを待ちました。爪のようなごみをつかむ部分ではなく、その動きをコントロールする部分が壊れてしまいました。捨てる人は電池一つくらいいいだろうと思ってしまうのですが、工場で火事が起きると半年くらい動かなくなる状況です。

中心市街地のJRの駅に東急のツインズイーストという建物がありますが、そこに下へ下りるエスカレーターがありますが、あれも故障してしまいました。それもやっぱり部品が入らなくて、階段だけしか使用できなくなりました。長いことやっぱり部品が入らなくて、この事態は民間の企業もみんな同じ事態になっています。一番分かりやすい話は、車の納車が遅れている会社、車種もあるらしいです。今半導体不足は日本全国の産業でいろんなところで遅れが出ています。7月からリチウムイオン電池などの小型充電式電池の分別は有害ごみの電池での回収になりましたので、引き続き分別をお願いしたいと思います。

保育園の問題です。最近比較的小山、小山ヶ丘地区の待機児童の数は減っています。何とか少しずつ解消に向かっていきます。待機児童が多い地区は南地域です。新しく南町田グランベリーパーク駅に急行が停まるようになって、転入してくる人が多くなって、非常に待機児童が増えています。南地域に2022年度に定員80人の保育園を整備しています。全国的にも待機児童の数は減っています。都内でもかなり減っています。ただ、町田が減っていません。町田市内の子どもの転入の数が非常に多いです。全国的にも二位、三位の順位で転入する人の数が転出よりも圧倒的に多いです。もちろん多摩境もそうです。子どもが町田に越してくる数が非常に多く、待機児童がなかなか解消しない一番大きな原因です。転入する人たちが多いということとはとて

もいい話ですが、保育園にとっては待機児童が増えてしまうという話になります。

先ほど少し話が出ましたが、実際に住んでみて住みよいのは多摩境です。やっぱり実際に住んでみて良いとなると、また入ってくる人が増えるので待機児童がなかなか解消しないのかなと思っています。

子どもにやさしいまち条例を来年制定しようということで準備をしています。

学校の統廃合の話です。この辺りは近々ということはありませんが、一番西にある大戸小学校と武蔵岡中学は将来統合するという計画になっています。もともと大戸小学校をどうするかという議論がありましたが、今回の計画では大戸小学校は相原小学校に、武蔵岡中学校は堺中学校に統合するという計画になっています。

中学校の給食センターの話です。給食センターにつきましては、市内で3カ所とプラス1カ所と計画しています。プラス1は何かというと、武蔵岡中学校と堺中学校の二つの給食をどうするかということで、大戸小学校にはもちろん給食設備がありますので、大戸小学校の給食設備を少し拡充して、堺中学校も武蔵岡中学校も大戸小学校そのものも、つまり3校分供給しようということで、給食室の拡充計画をしています。従って中学校で次にあるのは小山ですので、小山中学校は忠生の方面と一緒に中学校の給食センターから配送するという計画になります。木曾山崎団地の中にあつた旧忠生第六小学校の跡地に給食センターを作って、そこから一番遠い配送先が小山中学校になります。そこが1カ所目です。2カ所目は鶴川の金井の方から鶴川地域の中学校に配送します。3カ所目は、成瀬の下水処理場、成瀬クリーンセンターの横に調整池があるのですが、そこに作って南の地域の中学校に給食を供給することで、全市をカバーします。そういう計画で今進めて、2024年度の二学期から順次稼働の予定ですが、三学期になる可能性もあります。全部で20ある中学校が一年のうちの一斉に給食を提供できるようにしようとしています。八王子市は、給食センターそのものをいっぺんに作っていないので、だいぶ時間がかかっています。既に始まっている学校もありますが、これから給食センターを作るところもあります。八王子市の場合は、中学校給食が始まっている学校、始まってない学校に分かれてしまっていて、それはあまり良くないと思いますので一斉に開始できるように進めています。

## 《質疑》

### ゼロワンシティ・ウエスタ自治会

議題ではお伝えできなかったのですが、先日町田クリーン作戦で市長が駅に来ていただいた時に、うちの自治会の役員が市長に伝えていただきたいということで、市役所の方にお伝えしたようですが、多摩境駅前にバス停のロ

ータリーがありますが、あそこに雨除けが一切なくて、皆さんびしょびしょで立ち止まっていることが多く、雨除けを設置していただきたいと要望したと聞いております。設置の計画は可能かどうかも含めて伺いたいです。

## 道路部長

多摩境駅前ロータリーのところに、バス停待ちの上屋をつけられないかと言うご質問だと思います。現在のところ計画は無いということが正直なところでございます。今後のことは未定ですが、特殊な構造で、広場が人工地盤のため荷重や基礎構造の関係もあり、今の段階で上屋設置の検討に至っていませんが、そのようなご要望あったということをしっかり受け止めておきたいと思います。

## (司会) 田端町内会

今の市長のご説明の中で、気になったものがあります。『えいごのまちだ』というのがあります。町田の学校をインターナショナルにするものと思いますが、その施策というのはどういうものがあるのでしょうか。

## 町田市長

実は英語の教育については、文部科学省の学習指導要領プラスアルファの仕事をしています。一番分かりやすくご説明をすると、福島県内のホテルに連れていき、ホテルに入ったら日本語は使えないということを毎年行っています。もう英語を使わざるを得ない場所に連れて行って体験する学習を行っています。

もう一つは英語の力を測定するだけではなく、英語の力を測定しながらどの部分を直していけばいいかということをおアドバイスできるテストで、「GTEC」というテストがあります。これを中学2年生でやっています。したがって、通常のテストだと何点で終わってしまいましたが、このテストはどこの部分を直せとか、どこの部分を勉強しろという結果が出てきて、それを反映させることができるテストです。これを中学2年生全員が受けています。あとは他の市と同じです。ネイティブの先生に来ていただいて、授業をしているとかあります。

## 中村町内会

昨年度に中村町内会で、小山中学校までの通学路に白線を引いていただきたいという要望を去年出して、9月30日に道路部の方お二人と工事業者においでいただいて無事完成しました。まずお礼を申し上げます。それと同時にあの道路は5mないし5m未満の道幅が狭いところなので、歩行者用の道幅は75cmから広くても1m足らずです。それも縁石込でその寸法になって



いるため、児童生徒がその縁石に上がったりしてまだ危険な部分は出ております。道路部の方になると思いますが、そういう不安定な縁石についてまた今年も申請してお願いしたいと思っておりますので、その際には一つよろしくお願いいたします。

#### **道路部長**

特に危険なところについては、早め早め対応して行きたいと思っておりますので、道路部に場所などを教えていただければ、なるべく早い段階で対応したいと考えておりますので、お手数ではございますがまた場所などを教えていただければと思います。

#### **○閉会の挨拶**

小山連合町内会